

かない まさな  
**金井 正名**

群馬県高崎市

農業 地産地消

**日高遺跡の里 弥生の思いを後世に**

**活動の経緯**

昭和53年に日高水田遺跡が発見され、遺跡公園となることが決定し、その後平成26年に家の水田（五反）が駐車場用地として選定され協力することになり、代替えとして隣接する休耕田（五反）を購入しました。水田を整備し、弥生の人たちが作った日高米を後世に引き継ぎたい思いが活動のきっかけです。

**活動の概要**

水田（一町五反）の米作り。商標登録【日高遺跡の里】を取り、裏作に蓮華を作り有機栽培を目指して販売している。地元の子供達に米作りの指導休耕田の有効活用を行っています。



遺跡公園です。  
私の田んぼは黄色です

地元新聞に載った  
小学校田んぼアート

保育園児が裏作の蓮華  
田んぼ遊びに来ました

**活動の成果、実績等**

・環境・景観に配慮した取り組みとして、裏作に蓮華を栽培したことによりたくさんの方が見に来てくれ、地元新聞にも掲載されました。除草耕運作業が減り、経費が削減しました。また、蓮華の肥やしで化成肥料を半分以下に減らしました。完全有機栽培の蓮華米のブランド化を目指します。

・歴史的景観、伝統、自然等の保全の取り組みとして、日高遺跡公園内の水田跡地に古代米を植え、公園に出かけてくれた方に弥生時代の稲作を見てもらいました。（文化財保護課許可有）また、蓮華田んぼでは、地元の保育園児に蜂・蝶・テントウムシ他たくさん昆虫を観察してもらいました。（新聞掲載）

・学生・児童への教育取組として、25年間、地元小学校の児童に稲作を種まきから稲刈りまで指導しています。  
古代米を使った田んぼアートもしています。また、学校近くの田んぼが使えなくなり、近くの何十年も休耕田だった田んぼを無償で整備し、学校田んぼを続けるとができました。今まで何千人もの子供達に指導出来て良かったです。これからも続けていきたいと思ひます。